

# 「安全祈願祭」

伊禮奈津子

年が明けて1月8日にメイクマン物流センターの「安全祈願祭」が行われました。

荒れた昨日までとは違い式典は問題ない天候となりました。最高11度、平年よりかなり低い気温でしたが施工者の配慮でテント周りに下り幕が設置され風を塞いでくれたので静粛な式典になりました。式典後には直会とあって会食などありますが今回は、神事のみで席も間隔を空けたコロナ対策で行われ30分程度で終了。コロナ禍でのマスク着用の式典ものちのち思い出になるのかなと思いました。

基本設計・実施設計・見積り期間・確認申請・先行工事・解体工事とタイトな工程の中、いろんな方達が携わり協力を経て今日になりました。

土地の氏神様・建物の氏神様・波上宮の神様に「工事の安全」「工程進捗上々」をお祈りしながら引き締まる思いでした。



■ 鉄入れの儀



■ イメージパース

### ■ 建築概要

主要用途：倉庫  
構造/階数：鉄骨造/6階  
建築面積：2,267.48㎡  
延床面積：11,391.07㎡

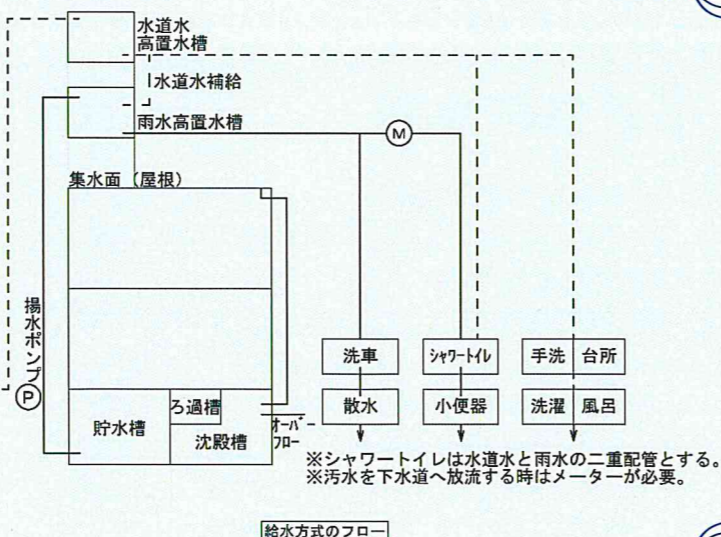
1月 大安

旅行、建築、開店、よろず  
祝い事に吉。二十八宿中  
最大の吉運日。

# 「雨水の有効活用」

代表取締役会長 松川 清伯

SDGs「持続可能な開発目標」の「目標6」として限りある資源、雨水の活用を図っており、屋根に降る雨水を地下の貯水槽に貯め、高置水槽に汲み上げ再生水として利用します。それを洗車、散水、便所、浴室、及び便器洗浄水として利用するようクライアントに薦めて、設計に取り入れております。右記に間接給水方式の計画図を示します。



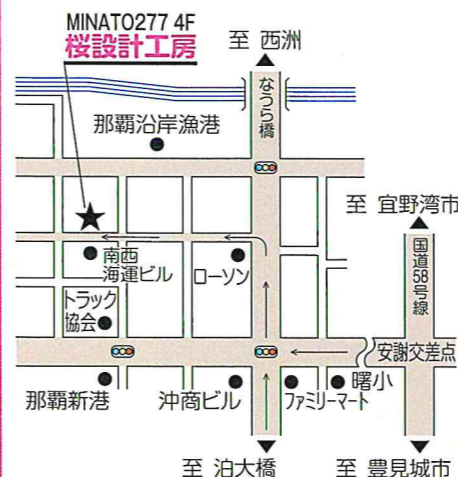
発行所/ (有)桜設計工房  
所在地/ 那覇市港町2-7-7  
みなと277 4F  
電話/ 098 (867) 5987  
FAX/ 098 (863) 7690  
E-mail: info@sakura39.biz  
http://www.sakura39.biz  
発行人/ 喜名英之

西原支店/ 西原町小波津233-16  
電話/ 098 (946) 5066  
FAX/ 098 (863) 7690  
宜野座支店/ 宜野座村字松田2793-1  
電話・FAX/ 098 (968) 7222

創業/ 昭和61年7月1日  
営業種目

- \* 建築企画設計・監理業務
- \* 特殊建築物等調査・検査報告
- \* 耐力度調査
- \* 耐震診断・改修設計監理業務
- \* 補償コンサルタント業務

企業理念= 私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



# 今年のテーマ

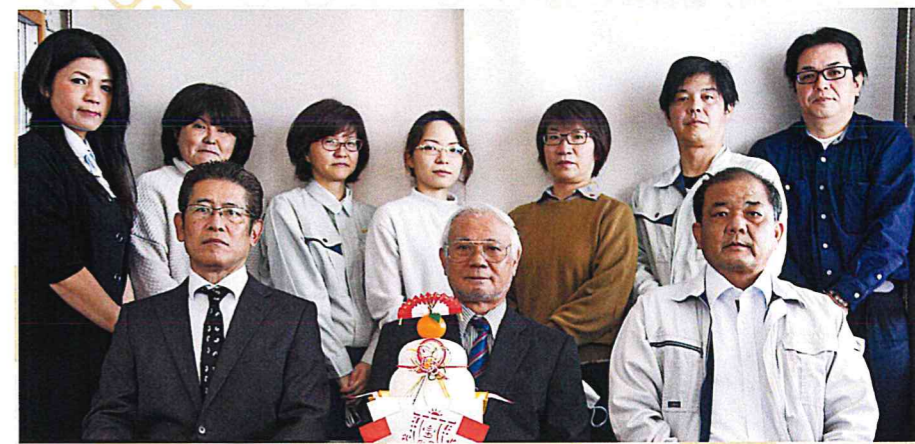
(有)桜設計工房

代表取締役社長 喜名英之

あけましておめでとうございます

激動の2020年を超え、2021年を迎えました。年始早々新型コロナウイルスの蔓延で1都3県では緊急事態宣言が発出する事態となっております。沖縄県では爆発的な増加ではないものの日に50人以上の新規感染者が確認されている状況です。昨年末から年始にかけて例年の年末年始の状況と一変しました。私の廻りのイベントや忘年会、新年会はほぼ無くなり正月休みも暦の関係で短かったため正月気分が薄く短いものでした。

社内の新年ミーティングで今年のテーマとして「対応力」「体と精神の充実」を掲げました。「対応力」に関しては、去年は思いもよらない事が連続で起こりました。感染症対策、マスク、消毒液不足、密の自粛、リモート等々生まれて初めての経験でした。しかし、去年だけでは納まりそうもありません。先にも述べたように年始から昨年を上回る勢いで感染者数が増えていきますし、海外ではワクチン接種も始まっていますが、日本ではまだ数か月かかり、医療従事者、高齢者、疾患所持者の順に接種予定とのこと。世界の状況も感染症だけでなくアメリカの政局の混乱(執筆時点1月8日なので7日のアメリカ議会の占拠直後でした)、グレートリセットをテーマとするダボス会議、オリンピック開催と不確定な要素が多々あります。沖縄県に住む私たちに大きな影響があるのかとの印象もありますが、大かれ少なかれ変化は私たちへも影響が出てきます。回避出来る問題は周到に準備し、対策が打てますが回避出来ない問題もあります。その時に試されるのは「対応力」と考えております。変化に対応する力です。柔軟な思考と発想が必要と考えます。その「対応力」を持つには「体(肉体)と精神の充実」が欠かせません。今までのやり方で正解だったものが正解で無くなったときに別の正解を見つけないといけない時代になってきたのだと思います。自分の見つけた正解の方程式を壊して別の解き方を探すにはエネルギーと自信を持たなければなりません。「対応力」と「体(肉体)と精神の充実」を自分とスタッフのテーマとして今年に臨む所存です。



# 「工事進捗状況(令和3年1月)」

大城 哲男

「南城市立大里中学校校舎改築工事」進捗状況についてお知らせします。地下部分の基礎工事作業に悩まされながらも「上部躯体工事」へと進捗し、昨年末に1階躯体コンクリート打設が完了しました。現在、2階躯体施工の型枠・鉄筋工事へと移行し進捗中です。年末12月は悪天候の中での作業を余儀なくされる厳しい状況下において、作業員の頑張りのおかげで

思いがあります。3月には躯体工事を完了すべく、現場一丸となって作業に励んでいる状況です。

今回は「躯体工事進捗状況写真」を掲載します。今後も「安全第一」を基本に工事監理を進めていきます。



# 2021 初日の出

崎原 利克

久しぶりに自転車で知念岬公園へ行くことに。今回は長男が張切っており4時に起こされ、真っ暗な中出発。今年は時間にも余裕があり、ゆっくりでも間に合うだろうと思っていたら中3になった体力のある長男に、道中遅い遅いと言われっぱなしで後ろからあおられ…全然ゆっくり走ることができませんでした。

6:20頃に到着、走っているときは我慢のできた寒さも止まるとかなり寒く、ガタガタ震えていると7:16頃の日の出時間まで時間があるということで

ニライカナイ橋まで行こうとつこく迫ってきます。あの坂を上るのを考えるだけで疲れるので嫌がっていましたが、根負けしてニライカナイ橋を上ることに。

久しぶりに上った橋は意外なほど苦ではなく無事登りきることができました。長男は爆走して消えていきました…恐ろしい中3の体力。

日の出は厚い雲があったためにきれいには見え残念でした。来年リベンジです。



# 「グリーン・リカバリー」

野原 智子

昨年末から沖縄も寒い日が続いています。これもコロナの影響なのか？と思って調べてみると気になる記事がありました。それは「コロナによる経済の停滞。そこからの回復を図るときには、単なる「過去の姿を取りもどす復興プラン」ではなく、温暖化対策も含めたサステナブルな社会づくりを目指す復興プラン「グリーン・リカバリー」を目指すことが重要・・・」というものです。

コロナによって経済が止まったことで環境には良い変化

がありました。しかしこれは短期的なもので地球が抱えている環境問題への影響はほぼないようです。経済活動が元に戻るだけでは、世の中が再スタートしたことにはならず、良好な環境の未来を望むなら根本から変えていかなくてはいけないようです。

上手くは言えませんが、将来過去を振り返った時、今この瞬間は「転換期」の真ただ中という事になるでしょう。未来への選択を突き付けられていることになりませんが、後々その選択はまちがってはいなかった・・・という方向を進んでいけるよう意識、そして思考するようにしたいものです。

# 鉄道ゲーム

平良 美枝

あけましておめでとうございます。

コロナ渦の年末年始はどのように過ごされましたか？我が家は、「正月は桃鉄するぞ！」の掛け声でゲーム三昧の日々でした。

ゲームにあまり縁のない私ですが、やってみるとなかなか楽しいものですね。

なるほど！さすがパソコンゲーム。様々なプログラムされていて、思いがけない仕掛けに一喜一憂しました。やっぱり不運に見舞われるとゲームでも嫌な気分になるもので、

子供のふてくされ具合は半端ないものでした。何回か対戦するうちに、CP加えて4人の対戦で、家族がビリにならないようまるでチーム戦のような形に落ち着いていました。

初めは、馴染みのない地方の線路を地道に走っていましたが、そのうちカードやヘリを利用し、あっちこっち飛び回るようになっていました。日本各地の地名・特産物等が盛り込まれていて、勉強にもなるし、知識があるとこれもまたゲームに有利です。なかなかの脳トレになりそうです。

飽きるまでやりましたが、最後はやっぱり実際に足を運んでみたいと思いました。早くコロナが落ち着きますように…。

# 冬の到来

安里 佳菜

明けましておめでとうございます。

昨年12月末から雨天が続く中、さらに気温も下がることで、身を縮こませることが多くなりました。特に窓際はよく冷えるため、灯油ファンヒーターが欠かせません。ヒーターのボンツという着火音がすると、本格的に冬の到来を感じます。外から戻れば、吸い込まれるようにヒーターの前で丸まり、小休憩時にも足先を温めようと、ついヒ-

ターの前で立ち止まってしまう。温かいので離れ辛く、炬燵から抜け出せない人の様に、動けなくなってしまう日も遠くないのかも…(笑)

今年も極力体を冷やさないようにし、コロナはもちろん、風邪にも気を付けたいと思います。また、暫く“おうち時間”が増えると思うので、家の中でできることも増やしていきたいところです。皆様も、どうかお体にお気をつけてお過ごしください。

# 子どもの本音

上原 麗奈

新年おめでとうございます。

今年のお正月は短いえに、コロナのせいで何とも味気ないお正月になりました。

小学校も冬休みに突入しましたが、短い期間で評価判定が出来ないという理由で、2学期は通信簿さえありませんでした。授業参観や運動会も学年別で決められた時間に行われ、三者面談も希望者のみという何とも奇妙な学校行事でした。去年はあまりにもマイナスだらけだったので、例えばコロナのお陰でプラスになったことがあるのか、リ

アクションが気になり冗談半分娘に尋ねてみました。

「…別に…」(笑) 別にときたかー！たしか、あの有名女優の台詞よね…。

「だってさあ、いい事あるほうがおかしいでしょ！お泊り学習も遠足もなくなったし、マスクとかもうざいし。」そ、そうだね(汗) そんなこと聞かないでもわかるでしょ！的な返答に私は軽く失笑して流しておき…(´▽`)

やはりコロナは、人間の心までも蝕むだけでプラスになることはありませんでした。

さて、気持ちだけいつまでもプラスでいよう！と誓った新年の始まりなのでした…。